

## 前画面へ戻る

◎ 科目名	建築史C
● 科目名(英訳)	Architectural History C
◎ 科目ナンバー	EA358D03
● 詳細情報	授業外学修時間: 週4時間
● 担当者 (非)は非常勤講師	稲川 直樹(非)
● 単位数	2
● 開講学年	2年
帰講セメスター	秋期毎週
対象学科 選択・必修	必修: 選択:EA
● 他学科受講	
◎ 履修順序·履修情報	
🥌 担当者及び時間割	
● カリキュラムの中での位置付け ● /DP(ディプロマ・ポリシー)	専門性の高い建築学に関する知識・技術を理解できる(C1)。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ①: O ③-(1): ◎
🥯 身につく基礎カ / 身につく汎用カ	調査・情報収集力 クリティカル思考力 / 豊かな教養 国際的な視野 多様性

授業の主旨 (概要) 古代から明治初期にいたる日本建築史の流れを概観する。主要な建築類型と様式を時代に沿って学び、日本の歴史と文化を形として今に伝える建築遺産の総体を理解する。

🥌 具体的 達成目標 建築史の時代区分とその特徴、主要な建築家や建設者、建築作品を判別できる。様式相互のちがいとその歴史的・社会的背景を理解できる (C1)。

	【内容】	オリエンテーションとイントロダクション
	【授業外学習】	事前:教科書による予習(各回の範囲をオリエンテーションで配布)事後:ノート整理による復習。
2	【内容】	先史時代の建築
	【授業外学習】	事前:教科書による予習 事後:ノート整理による復習。
3	【内容】	古代の寺院建築
3	【授業外学習】	事前:教科書による予習 事後:ノート整理による復習。
4	【内容】	古代の神社建築
	【授業外学習】	事前:教科書による予習 事後:ノート整理による復習。
5	【内容】	古代の都城
	【授業外学習】	事前:教科書による予習 事後:ノート整理による復習。
6	【内容】	古代の住居と宮殿
U	【授業外学習】	事前:教科書による予習 事後:ノート整理による復習。
	【内容】	和様化と技術の発達

		【授業外学習】	事前:教科書による予習 事後:	ノート整理による復習	3 1 o				
● 授業計画	8	【内容】	大仏様と新和様						
	0	【授業外学習】	事前:教科書による予習 事後:	ノート整理による復習	3 1 o				
₩ 技术前凹	9	【内容】	中世の都市と住居						
	9	【授業外学習】	事前:教科書による予習 事後:	ノート整理による復習	i o				
	10	【内容】	禅宗様と折衷様						
	10	【授業外学習】	事前:教科書による予習 事後:	事前:教科書による予習 事後:ノート整理による復習。					
	11	【内容】	近世の城郭						
		【授業外学習】	事前:教科書による予習 事後:ノート整理による復習。						
	12	【内容】	近世の都市と武家の建築						
		【授業外学習】	事前:教科書による予習 事後:ノート整理による復習。						
	13	【内容】	茶室と数寄屋						
		【授業外学習】	事前:教科書による予習 事後:ノート整理による復習。						
	14	【内容】	民家と町屋						
		【授業外学習】	事前:教科書による予習 事後:ノート整理による復習。						
	15		新しい建築類型と擬洋風						
			事前:教科書による予習 事後:ノート整理による復習。						
	16		期末試験						
	【授業外学習】								
🧶 授業方法	スライドを用いた講義である。プリントを配布し、適宜小試験や宿題を実施する。なお、本講義を履修するにあたり、自宅で予習・復習すること。								
<ul><li>成績の</li><li>評価方法</li></ul>	授業態度(10%)、小試験と宿題(20%)、期末試験(70%)による。								
<ul><li>成績の</li><li>評価基準</li></ul>	授業態度と小試験、宿題、期末試験の合計が60点以上を合格とする。								
	No	書籍名		著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN		
🧶 教科書	1.	『日本建築史図	3集』		彰國社				
参考文献									
● 備考									
関連 参 ホーム ページ									
◎ メール 『アドレス	稲川 直樹 sni1863@fsc.chubu.ac.jp								
● オフィス アワー									